

文章検 4 級 出題問題のご紹介 (一部抜粋)

*出題に際しての漢字使用は、漢検の級と合わせています。

第1問 語彙・文法

第1問 次の問い(問1・問2)に答えなさい。

問1 次の1〜5のそれぞれの文で、() 内に示されたア〜ウのうちから、意味の上でも用法の上でも最も適切なものを一つずつ選びなさい。

1 この漢方薬は、毎日(ア) 継続 (イ) 永続 (ウ) 継承 して飲み続ける必要がある。

2 荷物が運ばなくて困っている人に(ア) 手を合わせた (イ) 手を貸した (ウ) 手に手を取った。

問2 次の1〜5のそれぞれに、意味の上でも用法の上でも正しいものが続くように、最も適切なものを、ア〜ウのうちから一つずつ選びなさい。

1 私がこの絵を気に入っているのは、
ア 中央に描かれているネコがかわいい。
イ 動物がたくさん描かれているのが好きだ。
ウ 動物たちがカラフルに描かれているからだ。

【設問のポイント】
「状況や文脈に合う語句を選ぶ力」
「掲示された文の前半に対して、意味的にも文法的にも正しい文を作成する力」を測ります。

第2問 資料分析

第2問 次の図は、二つの栽培方法で育てたバジルについて、芽が出てから一か月間のくまの高さを調べたものです。これを見て、後の問い(問1・問2)に答えなさい。

バジルの成長記録

水栽培グループ (A, B, C) と 土栽培グループ (D, E, F) の成長記録。縦軸はくまの高さ (cm) を示し、横軸は日数を示す。水栽培グループは土栽培グループよりも早く成長し、31日目には最もくまが高く成長している。

水栽培…養分を含んだ水に根をひたして育てる。
A・B・Cの3株を栽培して観察

土栽培…肥料を混ぜた土に植えて育てる。
D・E・Fの3株を栽培して観察

問1 図から読み取れることとして正しいものを、ア〜ウのうちから一つ選びなさい。

ア 十一日目には最もくまが短かったものが、三十一日目には最もくまが高く成長している。

イ 土栽培グループに比べて、水栽培グループは、株ごとの成長にばらつきが見られる。

ウ 水栽培グループは、土栽培グループに比べて早くのび、くまも高く成長している。三十一日目には、水栽培グループのくまの高さが、土栽培グループのおよそ三倍になっている。

問2 次の条件でバジルを収穫するとき、図をもとに言える事柄として最も適切なものを、ア〜エのうちから一つ選びなさい。

条件1 くまの高さが二十センチをこえたものを収穫する。

条件2 収穫するのは、くまの高さがなく葉である。

条件3 最も早く収穫できるのは、水栽培グループのA株である。

条件4 土栽培グループの中には、三十一日目をこえても収穫できないものがある。

ウ 三十一日目には、水栽培グループのすべての株が収穫可能である。

エ 三十一日目に収穫できるものをすべて収穫した場合、水栽培グループの方が、収穫量が多くなる。

【設問のポイント】
「図表から情報を正しく読み取る力」を測ります。
さまざまなグラフ・図・表を出題します。

第4問 通信文

第4問 次の手紙は、遠方に引越した茶道部の前任の高橋先生を文化祭に招待する手紙です。これを読んで、後の問い(問1〜問4)に答えなさい。

秋も深まってまいりましたが、お元気でお過ごしでしょうか。先生が引越してきてから、早いものでもう半年が過ぎました。さて、先生もご存じのとおり、十一月には私たちの学校の文化祭が開かれます。茶道部では例年通りお茶会を開く予定です。

これからますます寒くなってまいります。

十月二十一日

敬具

内野理奈

高橋春美先生

問1 空欄①には手紙の頭語が入ります。最も適切なものを、ア〜エのうちから一つ選びなさい。

ア 招待状
ウ こんにちは
イ 拝啓
エ 前略

問2 空欄②にあてはまる最も適切なものを、ア〜エのうちから一つ選びなさい。

ア なるべく
イ どうしても
ウ ようこそ
エ せひ

問3 文中の空欄Aに入る文章を、次のメモ書きの内容を入れて作成しなさい。ただし、後の条件1〜4に合わせなさい。

(1) 今度の文化祭では、茶道部を知らない人たちも気軽に楽しんでほしいと考えている。

(2) お茶会の日時などは招待状に詳しく書いてあるので、見ても構いません。

条件1 順序は(1)→(2)→(3)にすること。

条件2 表現は手紙の文章にふさわしいものにする。

条件3 文の続き具合に注意して、必要ならつなぎの言葉を補ったり言いかえたりすること。

条件4 1行25字のマス目に縦書きで、必ず3行以上、5行以内で書くこと。句読点も1字として数える。句読点が行頭にきたときは、前行末欄内または欄外につけてよい。

【注意】行数が不足した場合、または超えた場合は採点の対象となりません。

【設問のポイント】
案内・依頼・御礼など、日常生活に必要な通信文を出題します。
「手紙の形式や敬語を正しく選択する力」「メモをもとに文章を完成させる力」を測ります。

第3問 文章構成・要旨理解

第3問 次の文章を読んで、後の問い(問1〜問4)に答えなさい。

最近では、インターネットで見ると、紙の新聞を購読する人が減ったという。だが、駅の売場でサラリーマンが新聞を買う姿は、毎朝のように見られる。新聞を読む人はまだ多いというところだ。

ところで、その紙面の上の方に、「13版」「14版」といった数字があるのに気付いているだろうか。同じ日に発行された同じ全国紙の「〇〇新聞」でも、この数字が違っていることがある。この数字は一体何なのだろう。

新聞は、新聞社で編集された記事が印刷工場や印刷された後、各地に配送されていく。当然のことながら、工場から遠い地域と近い地域では届けるための時間が違う。そのため、新聞社は、各地域に届けるための時間から逆算して、記事の締め切り時間を設定している。この締め切りがいつなのかを表すのが、新聞の上にある数字だ。締め切り時間早いものほど数字が「A」なる。つまり、「13版」と「14版」では、「13版」がより早い締め切り時間で、「14版」がそれより後の締め切りで書かれた新聞ということだ。これは何を意味するか。常に、というわけではないが、それは「14版」より「13版」の方が、古い紙面だということだ。時には「13版」にあった誤字が「14版」で直されたり、「13版」にはなかった特ダネ記事が「14版」にだけ載っていたり、といったことがある。

だから、最新のニュースを知りたいならば、この数字が「B」ものを買えばいいことになる。たとえば、千葉の自宅から東京の会社に通勤している人が、東京都内に印刷工場を持つ新聞社の朝刊を買う場合、自宅近くより通勤先の東京で買う方が、より新しいニュースを手に入れられる可能性があるということだ。駅の売場で新聞を買っているサラリーマンの中には、そういう人が案外たくさんいるかもしれない。

問1 傍線部①〜③のうち、「文章の中心となる疑問」を述べている文はどれですか。ア〜ウのうちから一つ選びなさい。

ア 傍線部①
イ 傍線部②
ウ 傍線部③

問2 傍線部④「そういう人」は、本文中でどのような意味を表していますか。ア〜ウのうちから一つ選びなさい。

ア 千葉に住んでいて、東京に通勤している人。
イ 印刷工場に近い場所で新聞を買って、より新しいニュースを手に入れようとする人。
ウ 最新のニュースが知りたくて、新聞社の印刷工場がある場所に通勤している人。

【設問のポイント】
「文章の中で、文や段落の役割を理解する力」「段落や文章の要旨を理解する力」を測ります。

第5問 意見文

第5問 会話の中では、「トモロコシ」を「トモコロシ」と言つたなど、ささいな言い間違いをすることがあります。友人がそのようなささいな言い間違いをしたとき、言い間違いを「指摘する方がよい」という意見と「指摘しない方がよい」という意見があります。どちらかの立場に立って、意見文を書きなさい。次の条件を守ること。

条件1 意見文は、次の順番で二つの段落に分けて書くこと。

第1段落 出来事・体験・知識を述べる。

「友人の言い間違いを指摘すること」について、あなたの意見を支える出来事・体験・知識を述べる。

第2段落 意見を述べる。

友人の言い間違いについて、「指摘する方がよい」か「指摘しない方がよい」のどちらかを、意見を明確に述べる。

条件2 1行25字のマス目に縦書きで、必ず10行以上、16行以内で書くこと。句読点も1字として数える。句読点が行頭にきたときは、前行末欄内または欄外につけてよい。

【注意】行数が不足した場合、または行数を超えた場合は採点の対象となりません。

【設問のポイント】
不特定多数の読み手に対して説得力のある文章を作成します。「意見文の基本的な構成(事実→意見)を理解し、与えられたテーマと条件のもと、論理的な文章を作成する力」を測ります。
*教材では、意見文の「事実」(材料)を集めるための「ブレイン・ストーミング」も取り扱っています。